

## 令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業実施状況及び効果検証

No.	補助・単独	課名	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費の内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	事業費		事業の成果・効果
							総事業費 (実績額) 【千円】	臨時交付金 充当経費 【千円】	
							559,946	498,050	
1	単	商工観光課	新型コロナウイルス感染拡大防止協力金	①市内の新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図ること及び栃木県の要請又は協力依頼等に応じて休業した市内事業所を支援することを目的とする。 ②交付金 ③協力金(交付金) 100千円×102事業所=10,200千円 ④栃木県の要請又は協力依頼等に応じて休業した市内事業所	R2.5	R2.8	10,200	10,200	県の要請等に応じて休業した市内事業者の事業継続の後押しができた。
2	単	商工観光課	持続化給付金等申請手続支援事業費補助金	①煩雑な申請手続を円滑化するため商工業者の支援を図る。 ②商工会が実施する持続化給付金等申請手続を支援する事業に係る経費 ③商工会が実施する持続化給付金等申請手続を支援する事業に係る経費に補助する 1,000千円×1/2=500千円 ④那須烏山商工会	R2.6	R3.3	500	500	持続化給付金などの国等の支援策の対象になるにも関わらず、煩雑な手続のために申請に躊躇してしまう事業者を側面的に支援することで、事業継続の後押しができた。
3	単	こども課	なすから子育て応援給付金	①子育て世帯への支援を目的に給付金を支給する。 ②なすから子育て応援給付金(対象児1人あたり1万円とする)。 ③児童手当対象児童になすから子育て応援給付金を給付する 10千円×2,584人=25,840千円 ④児童手当対象児童 2,584人	R2.6	R3.3	25,840	25,840	左記④の児童手当受給世帯の児童 新型コロナ感染症蔓延時に休園・休校となった子育て家庭へ、様々な用途に応じることができる現金給付を行うことで、実効性のある経済的支援ができた。
4	単	総務課	災害対策事業	①災害発生時において開設する避難所において、新型コロナウイルスの感染防止を図る。 ②災害発生時において開設する避難所設置備品及び備蓄用品 ③備蓄品保管倉庫 12基 4,558千円 間仕切り 55張 3,975千円 フォームマット 125枚 858千円 屋内テント 12張 422千円 屋外テント 6張 272千円 簡易ベッド 54台 475千円 備蓄用品 一式 874千円 屋内パーテーション 41張 1,330千円 ④事前設置避難所(烏山地区4箇所、南那須地区2箇所)	R2.6	R3.3	12,764	12,732	災害発生時において、避難所の感染対策を目的に避難所設置備品及び備蓄用品を備えることにより、新型コロナウイルス感染防止を図り、避難者の感染に関する不安解消に繋がった。

No.	補助・単独	課名	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費の内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額) 【千円】	臨時交付金 充当経費 【千円】	事業の成果・効果
5	単	健康福祉課	新型コロナウイルス 予防事業	①消耗品・備蓄品を装備しパンデミック(第2波、第3波)対策を図る。 ②マスクや消毒液(衛生用品・事務用品・備品)等の購入経費 ③消耗品 マスク購入 15万枚 1,677,000円 消毒液等購入 882本 3,809,000円 手洗い剤 135本 275,900円 体温計(非接触型含む) 97本 958,100円 衛生用品 2,165,000円 事務用品 350,000円 備品 血圧計 4台 46,750円 サーキュレーター 8台 72,050円 大型扇(サーキュレーター付) 4台 79,200円 手指消毒液スタンド 10台 176,000円 ④市民及び職員等	R2.6	R3.3	9,617	9,609	衛生用品等は、必要としている部署に配布、貸出を行い、感染予防、感染拡大防止に寄与することが出来た。 備品については、ワクチン接種会場における感染防止や体調不良者等の対応に役だった。
6	単	総務課	財産管理事業	①那須烏山市行政の中枢である市庁舎及び市有施設並びに公職選挙執行時に設置する投開票所での新型コロナウイルス感染拡大防止を図る。 ②消毒液をはじめとしたコロナ感染拡大防止に係る消耗品の購入。 消毒液不足時の代替えとしての次亜塩素酸水生成器、感染拡大防止に向けた小型サーマルカメラ、加湿空気清浄機、自動アルコール噴射器及び会議用ワイヤレスマイクセットの導入 市長室及び副市長室における応接会議セット、烏山庁舎第2会議室及び南那須庁舎大会議室の机及び椅子の入替え、啓発資料作成のための裁断機及び感染者情報の適正管理のための事務用シュレッダーの導入 投開票所に設置する新型コロナウイルス感染防止のための備品及び消耗品の購入 ③【財産管理費-消耗品費】1,907千円 ・コロナ対策用消耗品 消毒液、アクリルパーテーション等 計1,907千円 【財産管理費-庁用器具費】4,000千円 ・次亜塩素酸水生成器 2台 計796千円・ハンディ型サーマルカメラ 23台 計1,476千円・AI顔認証サーマルカメラ 4台 計480千円 ・加湿空気清浄機 14台 計657千円・自動アルコール噴射器 19台 計362千円・足踏み式消毒ポンプスタンド 1台 計11千円 ・会議用ワイヤレスマイクセット 2台 計218千円 【庁用物品等管理事業費-庁用器具費】3,000千円 ・烏山庁舎 市長室及び副市長室 応接会議セット 計686千円 ・烏山庁舎 第2会議室用机 11台、椅子30脚 計905千円 ・烏山庁舎 事務処理センター 裁断機1台 31千円 ・烏山庁舎 事務処理センター シュレッダー1台 36千円 ・南那須庁舎 大会議室用机21台、椅子60脚、台車3台 計1,342千円 ④庁舎、市有施設、投票所	R2.6	R3.3	8,907	8,800	行政サービスを安定的かつ継続的に維持出来るよう、感染対策として考え得る最大限の対策を講じた。その結果、公有施設における感染爆発(クラスター)を最小限に留めることが出来た。

No.	補助・単独	課名	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費の内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費 (実績額) 【千円】	臨時交付金 充当経費 【千円】	事業の成果・効果
7	単	商工観光課	新型コロナウイルス感染症対策事業継続応援金	<p>①新型コロナウイルス感染症の影響により経営状況が悪化している市内の事業者の事業継続を支援するため、国の持続化給付金の対象とならない事業者、に応援金を支給する。</p> <p>②③事務費 571千円          応援金(交付金) 15,450千円          ・売上減少率30%~50% 法人300,000円×25事業者=7,500千円          ・ " " 個人150,000円×29事業者=4,350千円          ・(売上減少率20%~30% 法人200,000円×11事業者=2,200千円          ・ " " 個人100,000円×14事業者=1,400千円</p> <p>④売上減少率が20%~50%の市内中小・小規模事業者、個人事業主</p>	R2.8	R2.11	16,021	16,021	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け売上の減少した市内事業者に支援金を支給することで、事業継続の後押しができた。
9	単	商工観光課	飲食店活性化事業費補助金 (新型コロナウイルス対策商工業支援事業費)	<p>①市内飲食店の活性化支援を図る。</p> <p>②商工会が実施する飲食店活性化事業経費</p> <p>③商工会が実施する飲食店活性化事業(デリバリー、テイクアウトのできる市内飲食店支援)経費に補助する          1000千円×1/2=500千円</p> <p>④那須烏山商工会</p>	R2.8	R3.3	500	500	市内飲食店を紹介するHP(テイクアウトやデリバリーに対応する飲食店の食べ物の種類やエリアを検索できるもの)を作成することで、来店客の減少している市内飲食店等の販売促進に資することができた。
11	単	学校教育課	教育施設感染防止対策事業	<p>①教育施設における感染防止対策のための環境整備を行う。</p> <p>②施設の環境整備のための備品購入及び器具設置に係る費用</p> <p>③小中学校等に以下の整備を行う。          空気清浄機購入 46,926円×162台=7,602,012円          非接触型体温計 20,350円×21台=427,350円          蛇口レバー 495円×280個=138,600円          1,331円×970個=1,291,070円          キャッチクールマット 1,534円×30枚×1.1=50,622円          保温・保冷コンテナ用蓄冷剤 250円×130個×1.1=35,750円          コロナ差別防止啓発バッジ 36,960円          サーモモニター 84,700円×18台=1,524,600円</p> <p>④小中学校・給食センター</p>	R2.7	R3.3	11,107	10,006	支援施設数:小学校5校、中学校2校、学校給食センター 小中学校及び給食センターにおいて、感染防止対策のために必要な備品購入や器具設置を行い、安心安全な学校運営、センター運営が図れた。

No.	補助・単独	課名	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費の内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額) 【千円】	臨時交付金 充当経費 【千円】	事業の成果・効果
13	単	生涯学習課	図書館パワーアップ事業	①図書館における感染防止対策を充実させ、読書環境の整備を行う。 ②図書館の読書環境整備のための備品購入費・消耗品費 ③図書消毒機器 1,100,000円×2台×1.1=2,420,000円 空気清浄機 42,660円×4台×1.1=187,704円 アクリルパーテーション 8,200円×10個×1.1=90,200円 フロア仕切りスタンド 3,980円×12個=47,760円 仕切りスタンド台座 998円×10個=9,980円 視聴覚図書購入 DVD購入(54枚)=682,902円 CD購入(92枚)=235,947円 コミック購入(45冊)=80,960円 来館者用手指消毒液 74,629円 館内及び返却本クリーナー 7,220円×11個×1.1=87,362円 アルコール除菌ウェットティッシュ 94,986円 ④市立図書館2館	R2.7	R3.3	4,012	4,011	図書館:2館 図書館の読書環境のために必要な備品や消耗品を購入したことにより、安心して図書館を利用することができた。また、視聴覚図書の充実を図ったことにより、感染拡大による臨時休館時でも事前予約による貸出で自宅で利用できる図書の幅が広がった。
14	単	商工観光課	からすやまの民話デジタル発信事業(観光振興費)	①民話のデジタル化によりインターネット配信や教育コンテンツで活用。民話ツーリズム等の着地型観光推進を図る ②民話アニメーション・教材コンテンツの制作費用 ③民話アニメーション制作(16話)@7,786千円×1.1=8,565千円 教材コンテンツ制作@450千円×1.1=495千円 情報発信費@844千円×1.1=928千円 ④那須烏山市	R2.9	R3.8	9,988	9,988	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け落ち込んだ観光人口の回復に資するとともに、市内経済の活性化に繋げることができた。
15	単	広域	那須南病院新型コロナ対策体制整備事業	①病院における新型コロナウイルス対策整備を図る。 ②新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る経費 ③マスク等衛生用品 合計 5,511千円 ④一(一部事務組合立病院事業への構成市町負担金) ※那須烏山市 3,965千円 ※那珂川町 1,546千円	R2.9	R3.3	3,971	3,965	病院での新型コロナウイルス対策整備費用を助成することにより、コロナ禍における継続的な医療活動を支援することができた。
16	単	総合政策課	庁内ネットワーク整備事業	①3密対策を講じるため、庁内ネットワークを無線LAN化することにより、容易に執務室の設置が可能となり、また、Web会議等インターネット回線を通じた業務の効率化を図る。 ②庁内ネットワークの無線LANの構築 ③業務委託料:5,048千円、PC×5台:1,928千円、無線LAN機器一式:2,968千円、PC外付け機器128千円、モニター 112千円 ④庁内ネットワーク	R2.8	R3.3	10,185	10,183	庁内ネットワークを無線LAN化することにより、Web会議等が容易となり、業務の効率化が図られた。また、職員の3密対策を講じることができた。

No.	補助・単独	課名	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費の内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額) 【千円】	臨時交付金 充当経費 【千円】	事業の成果・効果
17	単	総合政策課	統合型Gis導入事業	①3密対策による在宅勤務中において、災害等が発生した場合、統合型Gisより抽出したデータを当該職員のメール等に送付することにより、災害発生場所や、状況等が瞬時に分かり、迅速な指示等が可能となる。 ②統合型Gisの導入 ③統合型Gisの導入費用:2,453千円 ④庁内システム構築	R2.10	R3.3	2,453	2,453	庁内の地図情報を関係各課で情報共有を可能とした。このことにより、在宅勤務等実施する職員においても、地図情報の共有が可能になった。
18	単	総合政策課	新型コロナウイルス感染症対策「学生応援ふるさと便」事業	①新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、帰省自粛やアルバイト先の休業等により生活に影響を受けた本市出身の学生に対して、ふるさとの特産品などの詰め合わせを贈って学生の生活を支援する。 ②観光協会が取り扱う特産品の購入や詰め合わせを送る経費 ③学生応援ふるさと便消耗品費 710,690円(113人分) ④市出身の大学生等(専門学生を含む。)	R2.6	R2.9	711	710	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、生活に影響を受けている市外で生活する本市出身の学生に市の特産品を贈り、生活を支援した。
19	単	総合政策課	新生児特別定額給付金事業 (新生児特別定額給付金事業費)	①国の特別定額給付金の給付対象とならない令和2年4月28日以降に生まれた子どもの出産を祝うとともに、子育てに要する費用を支援する。 ②子ども1人に100,000円を給付 ③給付実績@82人×100,000円=8,200,000円 郵送料 21,793円 消耗品費 49,843円 ④R2年4月28日からR3年3月31日までに出生し、引き続き本市の住民基本台帳に記録されているその親御(母又は父)に対して給付(転入含む予定。)	R2.8	R3.3	8,272	7,891	特別定額給付金の支給対象とならない新生児の親権者に対し、本給付金を給付することにより、経済的な負担の軽減及び当該新生児の健全な育成に寄与した。
20	単	まちづくり課	市営バス運行管理費	①終息後の市公共交通利用環境を整え、利用促進を図る。 ②バス停留所の更新 ③ @24,500円×80基×1.1 2,156千円 既存品処分費 195千円 ④那須烏山市	R2.9	R3.3	2,351	1,000	バス停留所を更新し、利用者にとって分かりやすい表示を行ったことにより、コロナ禍及びコロナ収束後の利用促進につながる公共交通利用環境を整えた。
21	単	まちづくり課	地域交通対策費	①デマンド交通運行事業者を支援し、デマンド交通実施体制を維持する。 ②新型コロナウイルス感染症感染拡大防止協力金(補助金)の交付 ③ 100千円×3台×3地区 900千円 ④デマンド交通運行委託事業者	R2.10	R3.3	900	900	新型コロナウイルス感染拡大防止費用に係る支援を実施したことにより、事業者のコロナ禍における経費負担を軽減し、デマンド交通実施体制の維持につながった。

No.	補助・単独	課名	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費の内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額) 【千円】	臨時交付金 充当経費 【千円】	事業の成果・効果
22	単	総務課	自治会支援事業	①市内自治会において、新型コロナウイルス対策を実施するための経費を支給する。 ②市内自治会に対し、1世帯あたり1千円を支給 ③交付金25千円×98自治会=2,450千円、1千円×7,423世帯=7,423千円 ④市内自治会	R2.10	R3.3	9,873	9,873	コロナ禍における自治会活動には、感染対策に有効な消毒用品等が必要となることから、自治会に対して交付金を交付することで、自治会が消毒用品等を購入する経費等の負担軽減に繋がるとともに、自治会員が安心して自治会活動を行うことができた。
23	単	健康福祉課	保健福祉センター空調設備改修工事	①空調設備が老朽化し、修理では対応しきれない状態になっている。当センターは災害時の避難所として利用することになっているが、空調の不備による避難者の健康を損なう恐れも懸念される。新型コロナ感染症対策を兼ねた換気式空調への改修工事。 ②当センター全室の空調設備の改修及び設計業務委託。 ③積算根拠:工事費 148,401千円 設計業務委託 7,491千円、管理業務委託1,870千円 合計 157,762千円 ④事業対象:保健福祉センター	R2.9	R4.3	157,762	110,000	R3年度は空調整備がない武道館での接種が行われ、接種者、スタッフ共に気温による体調の不調を訴える者がいたが、R4年度から空調が整備されたセンターが会場となり、快適な環境での接種が可能となった。
24	単	健康福祉課	敬老記念事業	①自治会における敬老会自粛のため、77歳以上の高齢者に対し、祝辞を送付し、敬老を祝う。 ②メッセージカード作成代、郵送料 ③印刷製本費 カード 4,500人×44円=198,000円 消耗品 ラベルシート等 9,499円 郵送料 270,051円 ④77歳以上の高齢者	R2.9	R2.9	478	477	高齢者の感染リスクの軽減に寄与した。また、市から直接対象者へメッセージカードを送付したことにより、好意的な感想を多数いただき、コロナ禍での敬老会の在り方を模索する中での検討材料の一つとなった。

No.	補助・単独	課名	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費の内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額) 【千円】	臨時交付金 充当経費 【千円】	事業の成果・効果
25	単	健康福祉課	高齢者福祉感染予防事業	<p>①通いの場再開において安心して実施・参加できるよう感染症対策を講じる。また、感染症対策を講じることが困難な通いの場参加者に対して、フレイル予防の情報提供を実施する。感染症対策を講じることが困難なセミナー等代わり、屋外で健康づくり・介護予防事業を開催する。要介護認定調査を安心・安全に行うための感染対策</p> <p>②消耗品、印刷製本費、郵送料等</p> <p>③消毒薬2,700円×55本×1.1=163,350円、消毒薬(詰替)10,200円×4個×1.1=44,880円、消毒薬(携帯用)550円×10本×1.1=6,050円、サージカルマスク580円×100箱×1.1=63,800円、次亜塩素酸ナトリウム590円×50本×1.1=32,450円、除菌シート540円×100個×1.1=59,400円、除菌シート(詰替)360円×150個×1.1=59,400円、非接触型体温計19,800円×7個×1.1=152,460円、消毒用バケツ288円×5個×1.1=1,584円、ラベルシート516円×2冊×1.1=1,136円、シューズカバー2,400円×5個×1.1=13,200円、手袋850円×50個×1.1=46,750円 消耗品計:644千円</p> <p>フレイルリーフレット印刷製本費80円×200枚×1.1=17千円、78円×170枚×1.1=15千円 印刷製本費計:32千円</p> <p>郵送料 200人×120円+200人×84円=41千円</p> <p>ノルディックポール備品購入 12,500円×30組=375千円</p> <p>講師派遣業務委託料 16,500円×5回=83千円</p> <p>④-</p>	R2.9	R3.3	1,175	1,175	<p>・通いの場(ふれあいの里、いきいきサロン)において、消毒薬等を配付したことで、スタッフ・参加者共に安心して運営、参加することができた。フレイル資料は休止中の地区にも戸別配布し、自宅でのフレイル予防活動につながった。</p> <p>・屋外でできるノルディックウォーキング教室を新規に開催し、新たなターゲットの参加が得られ、自主活動にも発展した。</p> <p>・要介護認定調査員に対し、十分な感染対策を行えたことで、安心して調査が行えた。</p>
26	単	健康福祉課	インフルエンザ予防接種助成事業	<p>①新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザとの同時流行を防ぐため、インフルエンザ予防接種の助成対象を拡充する。</p> <p>②報償費、消耗品費、業務委託料、負担金</p> <p>③消耗品</p> <p>カラー用紙 43,734円</p> <p>蛍光ペン(5本入り) @594×5セット=2,970円</p> <p>付箋(5色入り) @2,800×1箱=2,800円</p> <p>のび～るファイル @2,805×3箱=8,415円</p> <p>クリヤーケース @323×5個=1,615円</p> <p>インフルエンザ予防接種 3,986人×1,000円=3,986,000円</p> <p>委託料(管内) 3,661人×1,000円=3,661,000円</p> <p>補助金(管外) 325人×1,000円=325,000円</p> <p>④16～64歳の市民</p>	R2.9	R3.3	4,046	4,045	<p>インフルエンザの罹患やまん延を防止し、新型コロナウイルス感染症との同時流行を防ぐことで、医療の逼迫を回避することが出来た。</p>

No.	補助・単独	課名	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費の内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額) 【千円】	臨時交付金 充当経費 【千円】	事業の成果・効果
27	単	こども課	なすから子育て応援給付金(第2弾) (子育て世帯臨時特別給付事業費(なすから子育て応援給付金))	①高校2,3年生世代に向けて給付金を支給する。加えて、6月に実施した子育て世帯への臨時特別給付金を受け取れなかった”児童手当制度における特例給付”区分の対象児に対して同じく支給する。 ②対象児1人あたり1万円とする。 ③高校2,3年生 425人(R2.4.1時点) + 特例給付対象児 + その他125人 = 550人に対して、1人あたり1万円 5,500千円 案内等の郵送費 152千円 総額 5,652千円の実績 ④支給先は、対象児の保護者とする。	R2.8	R2.12	5,652	5,652	左記③の児童手当制度における特例給付受給世帯及び高校生世代の児童 550人 新型コロナウイルス感染症蔓延時に休園・休校となった子育て家庭へ、様々な用途に応じることができる現金給付を行うことで、実効性のある経済的支援ができた。
28	単	こども課	可動式赤ちゃんの駅設置事業	①小さな子がいる子育て世帯が、市イベント等に気兼ねなく参加できる環境を整えるため、可動式・貸出用の授乳・おむつ交換用テントを用意する。災害時にも授乳等に加えて救護所としても活用する。 ②テント・下敷き用マット・オムツ交換台・ベンチ等の購入 ③テント2張 453,200円、テント用錘 14,000円、敷マット 7,312円、のぼり旗 38,500円、オムツ交換台 33,000円、ベンチ 34,694円、乳児体重計 38,500円 総額 619,206円 ④市主催イベントでの利用、市民または団体向け貸し出し、災害時の救護所等	R2.10	R3.3	619	619	市主催事業実施時に、可動型オムツ交換や授乳スペースを設置できた。 また、災害時では、救護所設置・避難所内での授乳スペース・乳幼児等の診療所としての活用を期待している。
29	単	こども課	こどもインフルエンザ予防接種事業の助成額拡大	①予防接種を行い、疾病に対する抵抗力をつける。また、こどもの健康のために、保護者に経済的支援を行う。さらに、季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行を防ぐ。 ②業務委託料、補助金 現在の接種1回あたり1,000円の補助に、さらに1,000円を上乘せで補助する。 ③業務委託料 4,131,960円 補助金 367,925円 ④1歳～中学3年生	R2.10	R3.3	4,500	4,000	新型コロナとインフルエンザの同時罹患を予防するために、予防接種を希望する保護者・児童に提供することができ、子育て世帯の経済的支援につながった。
30	単	こども課	児童福祉施設等感染防止対策事業	①新型コロナウイルス感染症対策のために、各種施設等あて消耗品(消毒用エタノール、マスク、体温計等)を確保・提供することにより感染リスクの低減を目的とする。 ②各施設あて消耗品(消毒用エタノール、マスク、体温計等)を確保・提供 ③手指・物品等消毒用消耗品(アルコール等) 感染症予防消耗品(ソープ・マスク等) 非接触型体温計 計3,000千円 ④教育・保育施設(13箇所)、子育て支援拠点(2箇所)他	R2.10	R3.3	3,000	2,995	左④の施設 保育等現場における感染対策を行う上で必要となる衛生用品を備えられたことで、児童や施設等職員が安心し、過ごすことができた。



No.	補助・単独	課名	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費の内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額) 【千円】	臨時交付金 充当経費 【千円】	事業の成果・効果
31	単	農政課	八溝そば消費拡大事業	<p>①新型コロナウイルス感染症により伸び悩む八溝そばの消費拡大を図る。</p> <p>②八溝そば提供補助…八溝そばを提供する市内そば店を対象に、消費者へそば(単品のみ)を半額で提供。残りを補助(予算消化で打切り)</p> <p>③八溝そば提供補助…実際の販売額の1/2            消耗品費:のぼり作成 66千円、手数料:新聞折り込み 323千円、            委託料:チラシ作成業務委託 495千円            八溝そば消費拡大事業補助金:@1,000円×70食×25日営業×10店舗×1/2(補助)≒8,717千円(うち1,716千円は事業No.46対象)</p> <p>④八溝そば(那須烏山市・那珂川町・市貝町・茂木町で生産されたそば)を取り扱う市内そば店</p>	R2.9	R2.9	7,885	7,884	通常同時期の3倍以上の「八溝そば」消費量となり、低迷していた「八溝そば」消費の解消が図れたとともに、当市特産である「八溝そば」のPRが図られ、新規客やリピータ獲得への機会となった。
32	単	商工観光課	飲食店割引券等発行事業	<p>①新型コロナウイルス感染症の影響により経営状況の悪化している市内飲食店等に対し、鈍化した顧客の来店機会を創出するとともに、政府の掲げる「新しい生活様式」に適合した業態への転換を促すため、商工会が行う飲食店割引券発行事業に係る費用を支援することで、市内飲食店活性化に資する。</p> <p>②補助金</p> <p>③飲食店割引券200円×7,897枚=1,579千円</p> <p>④那須烏山商工会</p>	R2.7	R3.3	1,579	1,579	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け来店客の減少した市内飲食店等の販売促進に資することができた。
33	単	商工観光課	雇用調整助成金等活用促進交付金(新型コロナウイルス対策商工業支援事業費)	<p>①新型コロナウイルス感染症の影響により事業活動の縮小を余儀なくされた中小企業者の雇用の維持を図るため、従業員を休業させた場合の休業手当に係る雇用調整助成金等の支給決定を受けた中小企業者に対し、その申請手続きに係る経費の一部として雇用調整助成金等活用促進交付金を交付する。</p> <p>②交付金</p> <p>③交付金 100,000円×29事業者=2,900千円</p> <p>④雇用調整助成金等の支給決定を受けた中小企業者</p>	R2.8	R2.11	2,900	2,900	支援金を支給することで、雇用調整助成金の積極的な活用を促し、もって市内事業所の雇用の維持に資することができた。

No.	補助・単独	課名	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費の内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費 (実績額) 【千円】	臨時交付金 充当経費 【千円】	事業の成果・効果
34	単	商工観光課	プレミアム付商品券発行事業	①商工会が行うプレミアム付商品券発行事業に係る費用の一部を補助することで、新型コロナウイルス感染症の影響により経営状況の悪化している市内の小売店や飲食店などを支援する。 ②1万3千円分の商品券を1万円で販売し、その差額(プレミアム分)及び事業執行に係る事務費(商品券の印刷、販売、発送等)を補助対象とする。商品券発行部数7,500部(1人3冊まで)。 ③補助金 25,000千円 プレミアム分として22,415千円(換金額97,132千円×3/13)、事務費として2,585千円の合計25,000千円 ④那須烏山商工会	R2.10	R3.1	25,000	25,000	新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受け来店客の減少している市内小売店や飲食店などの販売促進に資するとともに、市内経済の活性化に繋げることができた。
35	単	学校教育課	小中学生の学習サポート事業	①小中学校の臨時休業により授業時数が大きく減少したことに伴い、土曜日を利用して授業を行い、児童生徒の学力低下に対する不安を解消することを目的とする。(中学3年及び小学6年) ②スクールバス運行費 ③スクールバス運行業務委託 1,305千円 ④小学校のスクールバス委託業者(中学校は部活バス利用)	R2.10	R3.2	1,305	1,304	支援学校数:小学校5校、中学校2校 学校の一斉臨時休業により授業時間が減少したことに伴い、小学6年生及び中学3年生を対象に土曜日を利用して授業を行い、授業時間減少による学力低下の不安が解消された。
36	単	学校教育課	会計年度任用職員の雇用事業	①小中学校の臨時休業により夏季休業が短縮されたことに伴い、会計年度任用職員の勤務日数の増加による賃金等の増加。 ②賃金、共済費等 ③生活支援員・事務補助員:56,511円×1人=56,511円、100,464円×8人=803,712円 非常勤講師:146,496円×10人=1,464,960円 ④会計年度任用職員20人	R2.7	R2.8	2,325	2,324	支援学校数:小学校5校、中学校2校 学校の一斉臨時休業により、授業時数を確保するため夏季休業を短縮したことに伴い、会計年度任用職員を配置し、教職員の業務の負担軽減が図ることができた。
37	単	学校教育課	修学旅行の中止や延期に伴う追加的費用への支援	①新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止又は延期したことによるキャンセル料等について、保護者の経済的負担の軽減を図ることを目的とする。 ②延期に伴う宿泊費等の追加料金 ③延期に伴う宿泊費の追加料金 烏山中:9,350円×2泊×121人×40%≒905千円 ④小中学校長	R2.9	R2.12	905	905	支援学校数:中学校1校 新型コロナウイルスの感染拡大により、修学旅行の行先や日程の変更があり、企画料の取消料が発生したが、その費用について補助することにより、保護者の経済的負担の軽減を図ることができた。

No.	補助・単独	課名	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費の内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額) 【千円】	臨時交付金 充当経費 【千円】	事業の成果・効果
39	単	学校教育課	遠隔・オンライン学習の環境整備、GIGAスクール構想への支援事業	①GIGAスクール構想事業の早期の実現に向け、端末1人1台整備のうち3人に1台の部分と、1台当たり45,000円を超える部分について並びに教師用端末と教材ソフト利用料に交付金を充当する。 ②児童生徒1,676人のうち国庫補助対象の1,141人を除く535人分 1人当たり: 端末45,000円+保証・バッテリー交換等37,170円 ③3人に1台分: 82,170円×535人=43,960,950円 45,000円を超える分: 37,170円×1,141人=42,410,970円 教師用端末: 82,170円×110人=9,038,700円 大型モニター(1・2年) 204,000円×14台=1,706,320円 大型モニター機器121,880円×7セット=853,160円 1人1台端末ブルーライト防止フィルム 3,732,740円 変換ケーブル3,751円×60本=225,060円 ④児童生徒、教諭	R2.9	R3.3	101,928	100,000	支援学校数: 小学校5校、中学校2校 国のGIGAスクール構想を実現するために必要な1人1台端末整備及び周辺機器の整備について、当初3カ年をかけて整備する計画だったが、交付金を活用して1年で整備が完了したため、GIGAスクール構想を早期に実施することができた。
40	単	生涯学習課	社会教育施設感染防止対策事業	①社会教育施設における感染防止対策のための環境整備を行う。 ②施設の環境整備のための備品購入及び器具設置に係る費用 ③空気清浄機 42,660円×14台×1.1=656,964円 網戸設置 6,000円×27枚×1.1=178,200円 消毒液 6,648円×8個×1.1=58,502円 使い捨て手袋(100枚) 2,062円×4箱×1.1=9,073円 使い捨てマスク(50枚) 979円×6箱×1.1=6,461円 ハンドジェル 427円×1個×1.1=470円 ハンドジェル(大)481円×1個×1.1=529円 ④空気清浄機 南那須公民館(6台)、烏山公民館(8台) 網戸設置場所 烏山公民館2階研修室	R2.7	R3.3	911	910	社会教育施設数: 公民館2館 公民館における感染対策を行っていかうえで必要となる保健衛生用品を備えることにより、公民館利用者及び職員が安心し、公民館活動を行うことができた。
41	単	生涯学習課	野球場環境整備事業	①・新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、消毒液や消毒済物品の保管用の物置を設置する。 ・施設閉鎖など、運動をする機会が減少していることから、運動施設を利用しやすい環境に整備し、利用促進を図る。野球場にバックネットがないため設置する ②野球場バックネットの設置費用、ダッグアウトの修繕費用 ③ダッグアウト修繕費330千円、バックネット設置費913千円 計 1,243千円 ④対象者: 施設利用者 対象施設: 烏山野球場	R2.12	R3.3	1,243	1,243	運動施設: 烏山野球場 感染対策を行っていかうえで、必要な保健衛生用品を備え、野球場を整備することにより、運動不足を解消することができた。

No.	補助・単独	課名	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費の内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額) 【千円】	臨時交付金 充当経費 【千円】	事業の成果・効果
42	単	生涯学習課	テニスコート環境整備事業	①テニスコートの強風による飛沫拡散を防止し、コロナ禍の中でも利用しやすい環境に整備し、利用促進を図る。既存の防風ネットが設置後20年経過し、劣化が著しいため、更新する。施設閉鎖など、運動をする機会が減少していることから、運動施設を利用しやすい環境に整備し、利用促進を図る。 ②既存防風ネットの撤去、新規防風ネットの設置 ③防風ネット設置、撤去費1,134千円 ④—	R2.12	R3.3	1,134	1,133	運動施設:緑地運動公園 強風による飛沫飛散を防止することにより、新型コロナに対する施設利用者の不安を解消しながら運動する機会を増やすことができた。
43	単	生涯学習課	緑地運動公園環境整備事業	①コロナ禍における運動不足を解消するため、運動施設を快適に利用できるようトイレの改良を図る。また、運動施設駐車場の駐車スペースを確保するため駐車場内の高木の剪定をする。 ②トイレの洋式化及び塗装、駐車場高木の剪定、伐採伐根及び伐根後の舗装工事 ③委託料:駐車場樹木伐採及び剪定業務委託 440千円、改修工事設計 1,485千円 工事請負費:駐車場舗装工事1,192千円、トイレ改修工事8,690千円 ④対象者:施設利用者 対象施設:緑地運動公園駐車場トイレ、野球場トイレ、多目的競技場トイレ、駐車場	R2.12	R3.3	11,807	11,675	運動施設:緑地運動公園 トイレの洋式化等の改修を行うことで新型コロナ感染防止対策をする一方、運動施設整備も行うことにより、新型コロナに対する不安を解消しながら運動不足解消することができた。
44	単	広域	消防本部新型コロナウイルス対策体制整備事業	①消防本部における新型コロナウイルス対策整備を図る。 ②新型コロナウイルス感染症対応(疑いも含む)に係る経費 ③救急サポートウェア等 合計 3,665千円 ④—(一部事務組合消防費への構成市町負担金) ※那須烏山市 2,138千円 ※那珂川町 1,527千円	R2.9	R3.3	2,138	2,138	消防本部での新型コロナウイルス対策整備費用を助成することにより、コロナ禍における継続的な消防活動を支援することができた。
45	単	商工観光課	デジタル観光推進事業	①Withコロナに向け、3密の回避に加え「マスクの着用」や「うがい・手洗い」、そして「ソーシャルディスタンス」の徹底など、新たな生活様式に対応した観光振興策への転換による誘客を図る。 ②観光素材のデジタルコンテンツ化及び観光周遊システムの構築費用 ③観光周遊システム構築(まちなか観光サイト改修含)1,133千円 観光プロモーション動画作成 3,009千円 城下町巡り散策動画作成 1,155千円 観光周遊システム利用料@9,520円×5ヶ月×1.1=52千円 街なか観光サイトリニューアル 277千円 ④那須烏山市	R2.10	R4.2	5,626	5,625	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け落ち込んだ観光人口の回復に資するとともに、市内経済の活性化に繋げることができた。

No.	補助・単独	課名	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費の内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額) 【千円】	臨時交付金 充当経費 【千円】	事業の成果・効果
46	単	農政課	八溝そば消費拡大事業	①新型コロナウイルス感染症により伸び悩む八溝そばの消費拡大を図る。No.31の不足分に対して予備費を充当 ②八溝そば提供補助…八溝そばを提供する市内そば店を対象に、消費者へそば(単品のみ)を半額で提供。 ③八溝そば消費拡大事業補助金1,716千円 ④八溝そば(那須烏山市・那珂川町・市貝町・茂木町で生産されたそば)を取り扱う市内そば店	R2.9	R2.9	1,716	1,716	通常同時期の3倍以上の「八溝そば」消費量となり、低迷していた「八溝そば」消費の解消が図れたとともに、当市特産である「八溝そば」のPRが図られ、新規客やリピータ獲得への機会となった。
47	単	商工観光課	新型コロナウイルス感染防止対策取組支援金	①自主的な新型コロナウイルス感染拡大防止の取組を推進するため、市内事業者が感染防止対策を講じるために要した費用の一部を支援する ②交付金 ③支援金(交付金) 50千円×145事業者=7,250千円 ④栃木県の新型コロナウイルス感染防止対策取組宣言運動に賛同し、業種別ガイドラインに沿った感染防止対策を講じ、取組宣言書とステッカーの掲示を行った事業者	R2.10	R3.1	7,250	6,300	支援金を支給することにより、市内事業者の感染拡大防止に関する取組を促進させ、もって市全体の感染拡大防止に資することができた。
48	単	生涯学習課	図書館空間安全・安心確保事業	①空調設備が老朽化し、修理では対応しきれない状態になっている。利用者の感染防止のため、換気を行っているが、冬季において空調の不調により室温が上がらず換気回数が増える恐れがある。空調を改修し室温を保ちつつ換気を行える環境整備を行う。 ②烏山図書館の空調改修及び設計業務委託料 ③改修工事費:5,027千円 ④-	R2.12	R3.3	5,027	5,027	図書館:1館 老朽化した図書館の書架コーナーの空調機器の改修を行ない、環境整備を図ったことにより、来館者が安心して図書館を利用できるような環境整備の充実が図れた。
49	単	商工観光課	新型コロナウイルス感染防止営業時間短縮協力金市町納付金	①新型コロナウイルス感染防止のため、県の要請に応じて営業時間の短縮に協力した事業者に栃木県が支給する協力金のうち、本市に所在する店舗に係るものの一部を負担する。 ②負担金 ③市町納付金(負担金) 1/15~2/7(24日間) 2,000円×24日×67店舗=3,216千円 2/8~2/21(14日間) 2,000円×14日×56店舗=1,568千円 ④栃木県(協力金の支給対象は市内飲食店)	R3.1	R3.6	4,784	4,434	協力金を支給することにより、県の要請の実効性を上げるとともに、要請に応じて休業した市内事業者の事業継続の後押しができた。

No.	補助・単独	課名	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費の内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額) 【千円】	臨時交付金 充当経費 【千円】	事業の成果・効果
50	単	総務課	選挙時感染症予防対策事業	①選挙事務における感染症予防対策として、投票用紙交付の際の手渡しによる感染防止を図るため投票用紙交付機を拡充するとともに、開票事務における開票事務従事者数の削減と開票時間の短縮を図るため投票用紙自動読取分類機を拡充するもの。 ②投票用紙交付機及び投票用紙自動読取分類機の購入 ③投票用紙交付機 10台 2,860千円 投票用紙自動読取分類機 本体 1台 1,900千円 専用ソフト・PC一式 500千円 増設ユニット 1台 900千円 表裏反転ユニット 1台 1,000千円 消費税 430千円 ④投開票所	R3.3	R3.3	7,590	7,474	コロナ禍における選挙については、少人数で適正かつ厳正な事務の執行が求められる中で、投票用紙交付機及び投票用紙自動読取分類機の拡充は、投開票事務の従事者数削減及び時間の短縮、また、従事者及び選挙人の双方にとって安全な投票環境づくりにつながった。
51	単	生涯学習課	成人祝い金事業	①新型コロナウイルスの拡大により中止となった成人式に参加予定だった新成人に祝い金の給付を行う。 ②新成人への祝い金及び通知等の郵送料 ③交付金:成人式参加予定者 226人×20千円=4,520千円 通信運搬費 70千円 ④令和2年度の成人式に参加の意思表示をしていた新成人	R3.1	R3.3	4,590	4,097	中止した成人式に出席する予定であった成人者に対し祝い金を交付したことで、市から祝福の気持ちを表すことができ、また、式に参加するための準備にかかる費用の助成にも繋がった。
52	単	健康福祉課	高齢者インフルエンザ予防接種助成事業	①新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザとの同時流行を防ぐため、インフルエンザ予防接種の助成対象を拡充する。 ②報償費、消耗品費、業務委託料、負担金 ③インフルエンザ予防接種 23,321千円 委託料(管内) 23,303千円 補助金(管外) 18千円 ④65歳以上の市民	R2.9	R3.3	23,321	23,000	インフルエンザの罹患やまん延を防止し、新型コロナウイルス感染症との同時流行を防ぐことで、医療の逼迫を回避することが出来た。
53	単	健康福祉課	PCR検査事業	①施設での新型コロナウイルス拡大を防ぐため、市内の高齢者・障がい者施設等の勤務者を対象にPCR検査等を実施した費用を助成する。(県事業の施設以外の施設) ②PCR検査委託料 ③委託料: @5,500円×417人=2,294千円 ④市内の高齢者施設、障害者施設等に勤務する職員。ただし、県が実施する施設は除く。	R3.2	R3.3	2,294	2,203	施設職員への検査を行うことにより、施設内での感染やクラスターを予防することが出来た。

No.	補助・単独	課名	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費の内容 ③実績値(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額) 【千円】	臨時交付金 充当経費 【千円】	事業の成果・効果
54	補	こども課	子ども・子育て支援 交付金	①小学校の臨時休業に伴い、放課後児童クラブを臨時的に開設するもの。 ②放課後児童クラブ委託料 ③委託料1,336千円 Fその他は県支出金 ④小学校内放課後児童クラブ施設9箇所	R2.4	R2.5	1,336	445	左④の施設 小学校の臨時休業等を円滑に進めるために、放課後児童クラブを臨時開設し、臨時開設支援や環境整備等が図れた。
55	補	学校教育課	学校保健特別対策 事業費補助金	(感染症対策のためのマスク等購入支援事業) ①学校再開等にあたり集団感染のリスクを避けるため、保健衛生用品等の整備を行い、児童及び生徒が安心して学ぶことができる体制の整備を促進する。 ②感染症対策のためのマスク等の購入費用 ③消耗品費 589千円 ④-	R2.7	R3.3	589	285	支援学校数:小学校5校、中学校2校 学校再開にあたり、集団感染のリスクを避けるために必要な保健衛生用品等を備えることにより、児童生徒が安心して学ぶことができる体制の確保ができた。
56	補	学校教育課	学校保健特別対策 事業費補助金	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) ①学校再開等にあたり集団感染のリスクを避けるため、保健衛生用品等の整備を行い、児童及び生徒が安心して学ぶことができる体制の整備を促進する。 ②学校再開に伴う感染症対策用品等の購入費用 ③消耗品費 4,962千円 備品購入費 3,182千円 計8,000千円 ④-	R2.7	R3.3	8,144	4,000	支援学校数:小学校5校、中学校2校 感染リスクを最小限にしながら学校を再開し、十分な教育活動を継続するために必要な保健衛生用品等を備えることにより、児童生徒の学びの保障をする体制の確保ができた。
57	補	学校教育課	学校臨時休業対策 支援事業	①学校の設置者が負担した学校給食費に相当する経費(学校の3月臨時休業中に係るもの)を補填し、保護者の負担軽減を図る。 ②学校設置者が時間的にキャンセルが間に合わず処分又は受注者側の違約金請求に基づく経費負担 ③・学校の設置者がキャンセルせずに事業者から購入した食材に係る経費及びその処分に要した経費 91,592円 ・事業者に対して既に発注されていた食材に係る違約金等(今回、米飯、パン、牛乳が該当) 米飯665,134円+牛乳458,322円=1,123,456円 文科省「学校臨時休業対策補助金」を活用(国3/4、市1/4) ※前記の2つの経費の合計金額-国からの補助金額 1,215,048円-911,000円(千円未満切り捨て)≒304千円(市負担分) ④対象:児童生徒の給食費の負担者である保護者	R2.9	R2.12	1,215	304	事業者に対し既に発注されている食材に係る違約金と、キャンセルせずに事業者から購入した食材に係る経費や処分に要した経費を負担することにより保護者の給食費の軽減に繋がった。